

やまだんの 山田野

2

独立行政法人

国立病院機構 北陸病院

〒939-1893 富山県南砺市信末5963

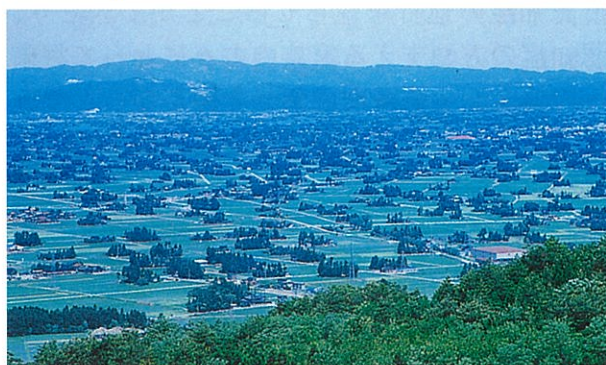
TEL 0763-62-1340 FAX 0763-62-3460

“まいどはや” ようこそ北陸病院へ

北陸病院が所在する富山県南砺（なんと）市は、砺波平野の南端に位置し、水田地帯に閑静な「散居村」の風景が広がる歴史と伝統に育まれた地域で、毎年、収穫の終えるこの時季に南砺の秋を代表する「麦屋」や「こきりこ」祭りが開催されています。

今年も9月15日、16日に城端むぎや祭りが開催されました。

越中の小京都「城端」に伝わるむぎや祭りは、八尾のおわら風の盆とともに富山県の二大民謡祭りと称され、資料によると、今から800年ほど前、栄華を極めた平家一門が壇の浦の戦いに破れて日本各地に散らばり、人里離れたこの越中五箇山の地に落ちのびて暮らし始めた平氏の落人たちが、山仕事や農作業の合間に都を偲んで、唄いそして踊ったのが麦屋節の始まりだと伝えられています。



悠久の歴史を思いながら、憂いと哀を帯びた麦屋の旋律の中に身を置くと、心が洗われていく心境になります。

北陸病院は、県内唯一の公的精神専門病院です。伝統と閑静な緑に囲まれた療養環境を生かして、生命と人権を尊重し患者様と地域から信頼される医療の提供を目指して行きたいと思います。

事務長 後藤 宣光



（城端「むぎや祭り」）



認知症

— 認知症の種類と診断 —

副院長 坂本 宏

前回は認知症の定義と症状について述べました。認知症の症状がみられる方の中には適切な治療でよくなる病気が含まれていることもあります。また早期発見・早期治療によって認知症の進行を遅らせることができたり、認知症の方や支える家族の方々にとって将来への備えをする時間的猶予を得ることもできます。ここでは認知症の種類とその診断方法について簡単に説明します。

I より治療可能性が高い認知症と簡単な特徴

- **甲状腺機能低下症**：甲状腺ホルモンが減少して、顔が腫れぼったく抑うつ的で活動性が全般的に低下します。血液検査で診断し、ホルモン治療を行います。
- **慢性硬膜下血腫**：頭部を打撲してから1～3ヶ月後に自発性が低下しぼんやりと過ごすように徐々に発症することがあり、CTやMRIなどの画像検査で診断します。
- **正常圧水頭症**：認知症症状に加えてすり足で不安定な歩行障害、尿失禁などを伴います。CT、MRI検査などにて診断します。
- **ビタミン欠乏症**：胃を摘出された後にビタミンB12の吸収が悪くなって貧血とともに認知症症状が出現することがあり、治療にはビタミン補充を行います。

II 代表的な認知症と診断

- ・ **アルツハイマー型認知症**
- ・ **血管性認知症**
- ・ **レビー小体型認知症**
- ・ **前頭側頭型認知症** など



1) 中核症状：上記の認知症に共通してみら

れる基本的な症状で診断の基準となります。

● 記憶障害

(記銘力の低下、数分から数週間前の間の近時記憶の障害)

● 失行

(物の使い方がわからないや洋服を上手に着ることができないなど)

● 失認

(人の顔がわからない、道に迷うなど)

● 失語

(言葉が出てこない、物の名前が出てこないなど)

● 実行機能障害

(目的に合った買い物ができない、段取りが立てられないなど)

2) 周辺症状：病気の種類ごとに特徴的だったり、経過の中で出たり消えたり、心理的な状態や周りの対応および環境の変化などに影響を受けやすい症状です。

幻覚、妄想(物盗られ、被害)、抑うつ、不眠、不安、徘徊、攻撃、不穏、収集、暴言

【診断】

診断は、まず本人および家族や周囲にいる方々からよく話を聞いて、いつごろからどのような変化が起きてきたのか、本人と家族の話は合っているのかなど情報を得ることが大切です。さらに問診や知的機能検査を行うことで、上述した症状の有無を検討します。そして前回述べた他の病気を鑑別して認知症の種類を検討するために神経学的検査(身体機能や種々の反射を調べます)、血液検査や画像検査(頭部CT、MRIなどで頭蓋骨内の変化を調べます)などを行います。

職場紹介のページ

【3病棟】

昭和44年に結核療養所から精神療養所に転換され、精神科閉鎖病棟として開棟しました。定床は50床で、北陸病院では唯一2階の病棟として、テラスからは階下の桜や山茶花などが見える病棟環境になっています。

入院患者様の主な病気は、統合失調症、感情障害（躁うつ病）、妄想性障害などです。入院直後から社会復帰に向け、医師、看護師、精神保健福祉士とチームを組み入院治療計画を立て、早期の社会復帰に向けた医療・看護を行っております。

私達は、患者様に次のような医療・看護援助を行っております。

1. 病棟内は生活の場（休養）と位置付け、日中は作業療法棟や体育館、グラウンド、作業訓練棟に出向き、治療である作業療法（手工芸や園芸、カラオケ、ゲーム、軽スポーツ）を行っています。病棟活動では四季折々の行事を取り入れ、季節感を肌で感じてもらえるようにしております。今月からは、11月の文化祭に向け、貼り絵や写生などの作品作りをしています。天気がよければ、屋外訓練所を使用しての日光浴や散歩を行い、毎日の生活にリズムがつき、早期の社会復帰に結びつくような援助を行っております。



作業療法

2. 病棟のスタッフは病棟医長1名、医師3名と看護師長、副師長を含む18名の職員がいます。その他に精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師も一緒に患者様の手助けを行なっています。

私たちは常日頃から、患者様の人権擁護を第一に考え、患者様お1人お1人に受け持ち看護師を決め、入院から退院までの間、患者様の思いを聴き、病気のため困難となった日常生活の援助を中心に関わらせていただきます。



合同盆踊り会

3. 毎週、主治医や他職種（作業療法士、精神保健福祉士、薬剤師）を含めた患者様個人のケースカンファレンスを行い、継続的に治療方針と看護の評価を行い、常に患者様にあった援助が出来るように努力しております。

師長 松本 明子



貼り絵

外来担当医表

項 目		月	火	水	木	金
精神科・神経科（初診）		市川・岡本	坂本・市川	白石・林	石崎・村田	林・白石
精神科・神経科（再診）		石崎・三浦	白石・竹内	細川・岡本	市川・細川	村田・三浦
内 科		渡辺	渡辺	渡辺	荒幡	渡辺
専 門 外 来	睡眠（初診）		古田	古田	古田	
	睡眠（再診）		竹内	古田	細川	
	神経難病	●受付・診療時間・・・8:30～11:30 専門外来は予約制となっています。 睡眠外来ではセカンドオピニオンも実施しています。 地域医療連携室にご相談ください。 【地域医療連携室 直通電話】 0763-62-1950				
	重症心身障害					
	アルコール					
	もの忘れ					
	ストレスケア					

看護師を募集しています

お気軽に北陸病院総師長室までご連絡ください。



前川さんの100歳のお祝い

当院のデイケアに通所中の前川豊さんまえかわ とよが、8月17日に数え百歳の誕生日を迎えられました。

デイケア・デイナイトケア棟内では、前川さんを祝う会を行い、古田院長からの祝辞やボランティアの方や通所者の方々と踊りや歌で楽しい一時を過ごしました。また職員から手作りのお祝い品を贈らせていただきました。1時間程の楽しい一時でしたが、前川さんのご家族をお招きし、アットホームな祝う会を行うことができました。次は前川さんの茶寿（108歳：廿+八十八）のお祝いができることを願っております。

外来師長 山田 早苗



【交通アクセス】

◆交通機関

JR 城端線、城端駅より、タクシーで約5分。

◆高速道路

東海北陸自動車道、福光ICより約5分。

◆南砺市コミュニティーバス

JR 城端駅・福光駅より出ています。



独立行政法人 国立病院機構 北陸病院

〒939-1893 富山県南砺市信末 5963

TEL 0763-62-1340 FAX 0763-62-3460

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hokuriku/>

【編集・発行】北陸病院

【広報担当】石崎・吉岡・前田・寺井